4月1日から 中央町二～四丁目に在住の方の避難所が変わります

第八小学校の閉校に伴い、同校が指定避難所となっている地域に在住の方は、4月1日から指定の避難所が変わります。変更は次の通りです。

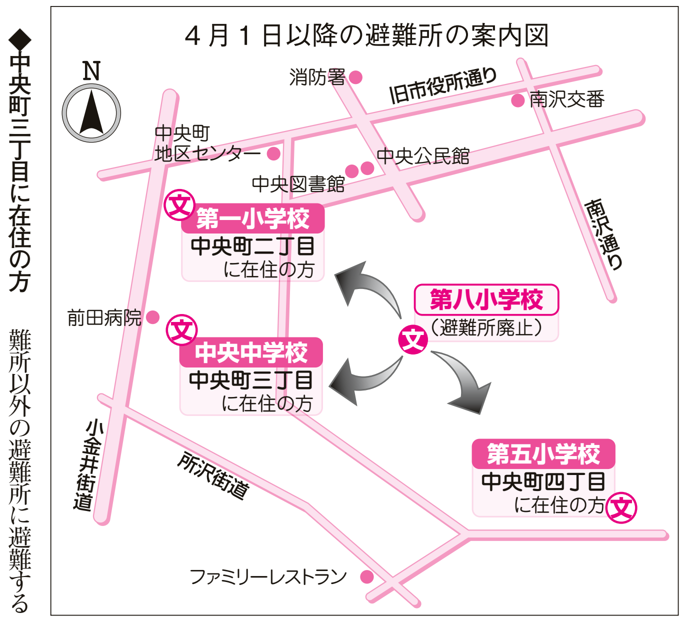
◆中央町二丁目に在住の方→第一小学校

◆中央町三丁目に在住の方→中央中学校

◆中央町四丁目に在住の方→第五小学校

※なお、災害時には指定避難所以外の避難所に避難することもできます。

詳しくは市防災防犯課防災防犯係（内線2223）へ。



農業の大切さを考えるきっかけに… 「親子で農業体験」にご参加ください

東久留米市農業経営者クラブでは、昨年に続き「親子農業体験」を実施します。

この体験は市内の親子を対象に、農業体験を通して農作業の大変さや収穫の喜びを知っていただき、また都市に残る農地・緑の必要性を感じて、農業の大切さを考えるきっかけにしてほしいという願いを込めて行います。毎回大勢の方にご参加をいただき、参加者からは「子ども達と、普段できない農業に関する会話ができた」「都市が変化していく中で、土に触れ合える機会が持てることは大変貴重であり、続けてほしい」など、好評をいただいています。

今年で8回目となる今回は、会場を市内の下里地区に移し、ジャガイモの種植えから収穫までの農作業を3月から6月にかけ、月1回程度（合計3回）体験します（収穫物は持ち帰りできます）。

ぜひ、この機会に農家の方と触れ合い、東久留米の農業の現状や野菜の成長などについて、親子で話し合う場にしてください。

【日程（予定）】3月6日（土）＝開会式・種植え▼4月24日（土）＝芽かき・除草▼6月26日（土）＝収穫・清掃等

【開始時間】いずれも午前9時50分集合、10時作業開始

【会場】下里七丁目2番先

【対象・定員】市内在住の小学生とその保護者、先着30組

※ただし、会場まで徒歩または自転車で参加できる方に限ります。

【参加費用】1組500円

【用意するもの】園芸用シャベル、軍手、タオル、長靴、帽子、作業しやすい服装

申し込みは2月15日（月）午前8時半から電話で産業振興課☎470・7743へ。

詳しくは同課へ。

「農地・緑」や「農業」の大切さを知るきっかけとして、親子で農作業を体験してみてはいかがですか

市制施行40周年記念事業 第28回東久留米市環境ポスターコンクール作品を募集します

東久留米市は、今年10月1日に市制施行40周年を迎えます。これを記念して、今回のコンクールでは最優秀賞を小・中学生から各1点選出するなど、入賞数を40作品に増やす予定です。ぜひご応募ください。

【応募資格】市内在住・在学の小・中学生

【作品テーマ】「身近な自然環境」「地球温暖化」「ごみ問題」

【規格】四ツ切（38センチメートル×54センチメートル）の画用紙1枚

【書き方】水彩、油絵、クレヨン、はり絵など

【応募方法】4月1日（木）～12日（月）に、作品の裏面に4月1日現在の学校名・学年・組・氏名（フリガナ）を記入の上、市内在学の方は学校を通じて提出してください。市外に通学等の方は、環境政策課（市役所5階）へ直接持参してください

【入賞40作品】最優秀（小・中学生各1点）、優秀（8点）、佳作（30点）の各賞

※最優秀・優秀の各入賞者は、6月に開催する環境フェスティバルで表彰します。また、入賞者には賞品を、応募者全員に参加賞を贈呈します。

【作品の掲載・掲示等】最優秀・優秀の各入賞作品＝環境フェスティバルの案内用ポスターとチラシ、市ホームページに掲載▽入賞40作品＝広報紙で入賞者を発表の上、6月に市役所1階屋内ひろばに掲示予定

※入賞されなかった作品の一部を、同フェスティバルの会場に掲示する場合があります。なお、掲示の有無に関する通知は行いません。

詳しくは同課☎470・7753へ。

ストップ温暖化に向けて 「エコキッズプラン」を応援していただける推進員を募集します

「エコキッズプラン」の活動を一緒に行っていただける推進員を募集します。ぜひ応募ください。

エコキッズプランとは

市環境基本計画の推進組織として活動する市民環境会議くらし部会では、「フードマイレージと地産地消」と題し、地球にやさしい環境をつくる活動として、食の面から地球環境を学ぶ同プランの推進に取り組んでいます。

エコキッズの子どもたち

昨年11月に実施された「とうきょうエコ・コレクション2009」都大会に参加し、エコキッズプランの活動が評価され、銅賞を受賞しました。

【対象】市内在住・在勤・在学で18歳以上の方

【第1回会議】3月16日（火）夜間を予定

※活動は主に月1回程度。ほかにイベント開催時など。

申し込みは3月5日（金）までに（必着）、住所・氏名・電話番号を記入の上、①電子メールまたはファクス（470・7809）で送信②電話または直接環境政策課（市役所5階）へ

詳しくは同課☎470・7753へ。

◆環境政策課メールアドレス
kankyoseisaku@city.higashikurume.lg.jp

地元分の都営住宅（高齢者集合住宅） 入居者を募集します

2月15日（月）から都営住宅のシルバーピア（高齢者集合住宅）の入居者を募集します。

【募集住戸】次の通り

◎単身者向け＝前沢2ノ6、2戸（1DK）▼中央町1ノ5、1戸（1DK）▼中央町2ノ3、1戸（1DK）▼大門町2ノ12、1戸（1DK）

◎二人世帯向け＝大門町2ノ10、1戸（2DK）

【申し込み資格】単身者向け＝①65歳以上の単身者②市内に3年以上居住③所得が基準額内（256万8000円まで）④住宅に困っている⑤暴力団員でない▼二人世帯向け＝①申込者が65歳以上②市内に3年以上居住③65歳以上の同居親族がいる（配偶者の場合はおおむね60歳以上）④世帯の合計所得が基準額内（294万8000円まで）⑤住宅に困っている⑥暴力団員でない

【募集案内の配布】2月15日（月）～19日（金）に、都市計画課（市役所5階）、上の原・ひばりが丘・滝山の各連絡所で

申し込みは2月23日（火）までに（必着）、募集案内に折り込みの申込書と申し込み封筒（あて先不要）に必要事項を記入の上、郵送で

【ご注意】都市計画課窓口での受け付けはできません

詳しくは同課計画調整担当☎470・7762へ。

市民伝言板の利用案内 22年度前期分を3月1日（月）から受け付けます

広報紙に掲載する「市民伝言板」の22年度前期分（4月15日号～10月1日号掲載分）を、3月1日（月）午前8時半から受け付けます。

所定の用紙（企画調整課秘書広報担当窓口〈市役所4階〉で配布中）に記入の上、月曜～金曜日の午前8時～午後5時（正午～午後1時を除く）に、直接同担当へ申し込んでください。

各号とも、会員募集は18件、催しは12件までで、いずれも先着順で受け付けます（郵送、電話、ファクス、電子メールでの申し込みはできません）。

詳しくは同担当☎470・7708へ。

交通ルールや交通事故の危険を学びましょう 新入学児童・高齢者交通安全の集いを開催します

市と田無警察署、関係団体の共催により、今年も「新入学児童・高齢者交通安全の集い」を開催します。

信号の見方や交差点の渡り方の実践、ダミー人形を使っての飛び出し事故・巻き込み事故の再現実演や人形劇を通して、交通ルールや交通事故の危険を具体的に学ぶことができます。参加賞も用意していますので、ぜひご参加ください。

【日時】4月2日（金）午後1時半～3時半

【会場】東久留米自動車教習所（本町1ノ16ノ45、☎471・2915）

※雨天時は中央公民館で実施します（当日午前10時以降に同教習所へ問い合わせてください）。

【対象】新入学児童と高齢者

申し込みは3月12日（金）までに、新入学児童と高齢者の氏名・新入学児のほかに同伴するお子さんの人数・入学する学校名を、高齢者は住所・氏名・電話番号を記入の上、ファクス（470・7809）または電子メールで都市計画課へ送信してください（電話での受け付けは行っていません）。

※申込書は2月15日（月）から市ホームページ上で取得できます。

詳しくは同課街路交通計画係☎470・7768へ。

◆都市計画課メールアドレス
toshikeikaku@city.higashikurume.lg.jp

交通災害共済「ちょこっと共済」 22年度分の受け付けは2月15日（月）から

「ちょこっと共済」（東京都市町村民交通災害共済）の22年度分（期間は4月1日～23年3月31日）加入受け付けを2月15日（月）から開始します。

「ちょこっと共済」とは、都内の39市町村が共同で運営する共済制度で、会員が交通事故でけがなどを負った場合に、会員の皆さんの出し合った会費から見舞金が受けられる制度です。

詳しい内容は、今号の広報紙に折り込んだパンフレットをご覧ください。

【加入資格】市内に住民登録または外国人登録のある方、または会員と生計を同じくしていて、就学のため都の市町村外に在住の方

【会費】Aコースが1000円、Bコースが500円（コースによって見舞金の額が異なります）

申し込みは市内の金融機関（ゆうちょ銀行を除く）または都市計画課（市役所5階）、上の原・ひばりが丘・滝山の各連絡所で受け付けます。また、3月6日（土）午前10時～午後4時に市役所1階屋内ひろばで休日受け付け窓口を開設します。ぜひご利用ください。

詳しくは同課街路交通計画係☎470・7768へ。

有料広告を募集します

市ホームページに掲載するバナー広告

月に約5万3000件のアクセスがある市のホームページに、広告（バナー広告）を掲載してみませんか。

【基準】公共性と品位を損なわないもの。政治・宗教活動、意見広告と個人宣伝などは除きます

【規格】縦60ピクセル、横150ピクセル。4キロバイト以内。GIF形式。「扉のページ」上に表示します

※広告デザインは広告主で作成となります。

【募集枠】10枠

【掲載期間】5月から、1カ月単位で最長12カ月

【掲載料】1枠当たり月2万円

申し込みは2月15日（月）～3月26日（金）に（消印有効）、所定の申込書（企画調整課秘書広報担当（市役所4階）で配布しています）に必要事項を記入の上、〒203－8555、市役所企画調整課秘書広報担当あて郵送または、電子メール、ファクス（470・7804）、直接同担当へ持参してください。

※申込書は市ホームページからも取得できます。

詳しくは同担当☎470・7708へ。

◆企画調整課秘書広報担当メールアドレス
hishokoho@city.higashikurume.lg.jp

東久留米駅西口昇降施設に掲示する広告

東久留米駅西口昇降施設は、駅舎に通じる市の施設として市民の皆さんに利用していただいています。

現在、同施設の壁面を有効利用することを目的に、有料広告を募集しています。広告の規格、1カ月当たりの広告掲載料金などは次の通りです。

【広告の規格（例）】B1判（728ミリメートル×1030ミリメートル）

【1カ月当たりの総掲載料金（例）】B1判の場合、10万1533円（内訳は、掲載料が10万8000円、道路占用料が1平方メートル当たり733円）

※広告の掲示位置は、市が指定する場所になります。

詳しくは施設管理課管理調整担当☎470・7764へ。

東京都最低賃金は時間額791円

東京都最低賃金（地域別最低賃金）は、昨年10月1日から時間額791円に改正されました。

この時間額は、都内で労働者を使用するすべての事業者および同事業場で働くすべての労働者（都内の事業場に派遣中の労働者を含む）に適用されます。

なお、一部の業種は、別に定める特定（産業別）最低賃金が適用されます。

詳しくは東京労働局賃金課☎03・3512・1614へ。

個性あふれる講座をお待ちしています 市民大学「短期コース」市民講師を募集します

さまざまな分野での豊かな経験を生かしたユニークな企画で、ぜひご応募ください。

【応募資格】市内在住・在勤・在学で講座の運営ができる方。一人1講座

【講座内容】分野は問いませんが、対話型・参加型・実践型で運営するもの（特定の政党、宗教、営利活動にかかわるものは開講できません）

【開講期間・回数】6月～7月。全3回または1回のいずれかコースを選択

【会場】原則として中央公民館

【受講生数】10人～36人の範囲で相談の上、決定します

【講師謝礼】1講座当たり、3回コースが7500円、1回コースが2500円

【選考方法】提出していただいた企画書等で選考

申し込みは3月5日（金）までに（必着）、所定の市民講師応募用紙（生涯学習課（市役所6階）で配布中）に必要事項を記入の上、同課へ持参または、〒203－8555、市役所生涯学習課あて郵送を。

詳しくは同課生涯学習係☎470・7784へ。

ひがしくるめ 農業NOW！ No. 20

「関東東海花の展覧会」で快挙！

第59回関東東海花の展覧会（主催は1都11県と花卉（き）関係6団体）が、1月22日～24日に池袋のサンシャインシティで行なわれ、自慢の鉢物や切り花など約2000点が出展され、商品性を競い合いました。

市内からも多数出展され、4人が入賞しました。特に、花苗部門で海老沢ふくえ氏（中央町）のビオラが見事、金賞に輝き、最高の栄誉である「農林水産大臣賞」と「日本花卉生産協会長賞」を受賞しました。

大臣賞を受賞した海老沢ふくえ氏は、「これからも東久留米農業の発展と、より一層の生産技術の向上に努め、市民の皆さんに東久留米産の花の素晴らしさを知っていただけますよう、研究を重ねていきたいです」と語りました。

農林水産大臣賞などを受賞した海老沢ふくえ氏の「ビオラ」

受賞者は次の通りです（敬称略）。

◎金賞

▼花苗部門 農林水産大臣賞・日本花卉生産協会長賞（ビオラ）＝海老沢ふくえ（中央町）、関東農政局長賞・東京都花卉市場協同組合理事長賞（プリムラ・ジュリアン）＝玉川鈴子（南沢）

▼一般鉢物部門 サンシャインシティ代表取締役社長賞（プリムラ・マラコイデス）＝石塚健壽（下里）

◎銀賞

▼花苗部門 日本種苗協会長賞（ビオラ）＝栗原弘明（南沢）、東京都花卉園芸組合連合会長賞（クリサンセマム）＝海老沢ふくえ（中央町）

これからも市民の皆さんの応援をお願いします。

詳しくは産業振興課☎470・7743へ。

住宅用火災警報器の設置は4月1日までにお願いします

住宅用火災警報器は、新築住宅への設置が既に定められています。既存住宅でも、今年4月1日までに設置が義務付けられています。

火災による死者数の大半は逃げ遅れが占め、亡くなる方の半数以上が災害弱者といわれる65歳以上の高齢者です。安心・安全な暮らしのために、設置をお願いします。

詳しくは東久留米消防署予防課☎471・0119へ。

市民伝言板

会員募集

◆M²スポーツ新体操 毎週金曜日の午後3時半からが幼児、午後4時40分からが小学校低学年、西部地域センターで。入会金1000円。会費月4500円。高学年クラスもあり。柔軟から新体操手具操作を楽しく。詳しくは黒澤☎475・3677へ。

◆やさしい日本画（杉の会） 毎月第1土曜日の午前9時半～正午、中央公民館で。会費月2000円。初心者でも楽しく描けます。詳しくは中島☎458・6470へ。

◆いけばな（華道サークル 草月流） 毎月第2・第4金曜日の午前10時～午後5時、わくわく健康プラザで。会費月2000円（花代別）。小・中学生歓迎。詳しくは伊東☎471・6697へ。

◆社交ダンス・ステップ 毎月第1・第3土曜日の午後1時～2時、コミュニティホール東本町で。会費1回100円。中高年の方。初心者もお気軽に。基本からプロ講師が指導。詳しくは大田☎080・5411・4851へ。

◆中国語の学習・作文・会話・文法（グループ「中国だい好き」） 毎週月曜・火曜・土曜日（応相談）、主に中央公民館または図書館で。会費月3000円（ほかに年1000円）。中国語入門班を募集。初心者。詳しくは川村☎471・3960へ。

◆やまびこハイキング同好会 ハイキング山行きは月1～2回程度。定例会は月1回程度。登山は日帰りまたは1泊等。会費月300円。4月から活動をスタート。会員は傷害保険に要加入。ハイキングを通して親睦を。詳しくは神之田（かみのだ）☎472・7729へ。

◆エアロビクス無料体験（かんたんエアロビクス） 2月13日、3月20日、いずれも土曜日の午前10時～11時半、わくわく健康プラザで。参加費無料。初心者。30歳～60歳の方。詳しくは栗田☎459・1212へ。

◆親子リズム体操「キラキラ」 毎週月曜日午前10時～正午、浅間町地区センターで。入会金100円。会費月1200円。未就園児とその保護者。詳しくは竹中☎090・6519・6376へ。

◆東久留米歌林短歌会 毎月第3水曜日の午後1時半～3時半、中央図書館で。会費月1000円（3カ月分を前納）。短歌を作り、ポジティブに生きよう。初心者歓迎。見学可。詳しくは中村☎472・9813へ。

◆1歳からの音遊び（ピアノサークル・まめちゃんズ） 月曜日の午前10時半～11時半、南部地域センターで。入会金1000円。会費月3500円。リトミック、グランドピアノを使った鍵盤導入。詳しくは西村☎090・2769・1674へ。

◆社交ダンスサークル「リリー」 毎週金曜日の午後1時～4時、主に東部地域センターで。入会金1000円。会費月3000円。指導は財団B級プロ女性講師。初級も可。主にモダン。見学歓迎（要予約）。詳しくは川名☎425・0141へ。

◆スクエアダンス（東久留米スクエアダンスクラブ） 毎週水曜日の午後6時半～9時半、主に中央公民館で。会費月1500円。経験不問。3月から初心者講習会を開催。詳しくは坂場（さかば）☎475・5023へ。

◆ラウンドダンス（ザ・ローズ） 月3回。火曜日の午後6時半～9時、わくわく健康プラザで。会費月500円。フォークダンスや社交ダンス経験者およびレベル向上を目指す方。詳しくは西村☎090・4936・4976へ。

◆「今こそ論語」孔子の教えに学ぶ（東久留米市・論語素読の会） 毎月2回。3月は5日（金）と23日（火）の午前10時半～正午、市民プラザ会議室で。参加費1回300円。詳しくは比田井（ひだい）☎471・5870へ。

◆実用書道 漢字・かな・ペン字（明峰書院） 月4回、水曜日の午前9時～正午、主に中央公民館で。会費月3500円。市民文化祭に参加。モットーは「明るく楽しく仲良く」。初心者～師範養成。詳しくは齋藤☎473・2575へ。

◆黒目川あるこう会 月2回例会。都内近郊で。2月24日（水）は文京区名所巡り、3月14日（日）は子の権現～竹寺。入会金1000円。会費年1200円。例会参加費1回300円。詳しくは新井☎472・6785へ。

◆万葉集研究会せみど 毎月第2・第4日曜日の午前10時～正午、中央図書館で。会費月2000円。和歌を通し万葉人の生活や感性を分かりやすく易しく説明。詳しくは古市☎422・8569へ。

◆さをり織り（さいわいさをり会） 毎週火曜日の午前10時～正午と午後1時～3時、さいわい福祉センターで。入会金1万5000円（教材費）。会費月4000円（材料費は別）。手織りです。2カ月に1回程度、土曜講座のボランティアをお願いします。詳しくは古川☎471・0554へ。

催し

◆シャドーボックス作品展（あみん） 2月27日（土）午後4時～8時と28日（日）午前9時～午後8時、スペース105で。入場料無料。複数のプリントを重ねて作るシャドーボックスの展示。詳しくは小島☎477・5310へ。

◆柳窪旧集落の家々を回りひな飾りを楽しむ（柳窪の環境・景観の保全を考える会） 2月28日（日）①午前10時から②午後1時半から、「柳窪一丁目」バス停集合（東久留米駅西口から武・21系統バス）。参加費は小学生以上500円、中学生以下200円（資料・汁粉代など）。定員各回先着25人。申し込みは往復はがきで、〒203－0044、柳窪2ノ11ノ6、奥住会計あて郵送を。詳しくは奥住☎471・4641へ。

◆文庫まつり（東久留米地域文庫親子読書連絡会） 3月6日（土）午後2時～4時、中央図書館視聴覚ホールで。入場料無料。市内の文庫、おはなし会が参加。おはなし、手あそびなど。詳しくは福士☎472・2756へ。

◆明るい家庭作りを目指した講演会（社団法人倫理研究所 家庭倫理の会武蔵野北） 2月21日（日）午前10時～11時40分、清瀬市立生涯学習センター（清瀬市元町一丁目）で。入場料1000円。成人向け。詳しくは佐野☎471・8839へ。